

平成 27 年度鹿児島県看護協会鹿児島地区第 5 回研修会

テーマ 「コミュニケーション」

2015 年 11 月 14 日 (土)

講師： A-cube 株式会社 代表取締役会長
立元 昭子 先生



参加者 28 名 アンケート回収数 24 名

職種

看護師	19 名
准看護師	1 名
保健師	2 名
助産師	1 名
その他	1 名

年齢

20 歳代	5 名	30 歳代	4 名
40 歳代	8 名	50 歳代	5 名
60 歳代	2 名		

参加動機

1) 内容にひかれたから	16 名
2) 人に勧められたから	4 名
3) その他	4 名

研修内容の評価

・とてもよかった	16 名
・よかった	8 名
・ふつう	0 名
・あまりよくなかった	0 名
・よくなかった	0 名



研修の感想やご意見

- ・アサーションの言葉は知っていたが内容までは知らず、今回理解する事が出来た
- ・DESC法については考える時間が持てて良かった
- ・古くて新しい不変のテーマだったので興味深く聞く事が出来た
- ・コミュニケーションはいつまでたっても難しいと感じた
- ・自分の感情、一日を考える時間を設けるようにしたいと思った
- ・コミュニケーションの方法について学ぶ事が出来ました。実践で活かしていきたい
- ・ワークがあって良かった
- ・相手の意見も聞く事、想いを伝える事、条件を設定すること等学びました
- ・とても良かった。アサーティブである為に捉え方を変えてみる事を実践していきたいと思いました
- ・傾聴は常に難しいが、ヒントを頂いたので今後役に立てていきたいと思えます
- ・アサーティブ・DESCの表面を知っただけでまだ奥が深い内容だと思いました。
- ・まずは相手を認め傾聴出来るように心がけていきたいと思いました
- ・考え方をチェンジする事を学んだ
- ・グループワークもありわかりやすかった
- ・講師の先生のお話の仕方も感じが良く学ばせて頂いた
- ・普段当たり前に行っているコミュニケーションがもっと意味のある良い物に繋がる学びを得る事が出来ました。話す事は楽しいと改めて感じました
- ・少人数でとても良かったです。
- ・演習をもう少し（事例を複数）やってみたかった。活用できそうです
- ・良いコミュニケーションはトレーニングが必要だと思います。すぐすぐには変わらないので定期的にトレーニングのような研修を実施してほしいです
- ・自分の感情に気づき「私は・・・」に置き換える事。わたしも相手も尊重される権利。毎年立元先生の講演を聞いて、自分自身の振り返り点検日となっています
- ・コミュニケーションは苦手としていました。今回自分が変わるヒントとなればと思い参加しましたが「自己尊重の自己表現」を学ぶ事ができ、すぐにでも活かしていきたいと感じました
- ・自分はどのような考えを持っているのかどういった傾向にあるのか知ることができた。色々な人とコミュニケーションをはかっていく事は難しかった。



研修の時間、場所についてのご意見

- ・時期、曜日、午後時間設定は良かった
- ・時間、場所ちょうどいいです
- ・少人数だったので良かったのでは



その他、お気づきのこと

- ・お隣の人と仲良くでき良かったです。
- ・本日は多くの事を教えて頂き有難うございました。

今後企画して欲しい研修について

- ・情報収集について
- ・SOC
- ・コミュニケーションスキルを継続してほしい
- ・非言語的コミュニケーションのポイントや気を付ける事。事例など

研修を終えて

20代から60代と参加者年齢も様々でまたソーシャルワーカーを初め沢山の職種の方の参加がありました。短い時間でしたが、グループワーク、実技等があり解りやすくすぐに現場で活用できるとの声が多数聞かれました。今回の研修で医療従事者という立場のみでなく、人間社会で生きていく中様々な場面において活用できるスキルを学ぶ事が出来ました。

平成27年11月17日 文責 新屋敷 由美子